

**製品名: ガレクチン-9 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11278**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	40kDa

**抗原情報**

遺伝子名	LGALS9
別名	LGALS9; Galectin-9; Gal-9; Ecalectin; Tumor antigen HOM-HD-21
遺伝子 ID	3965.0
SwissProt ID	O00182
免疫原	抗血清はヒト LEG9 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 51-100

**背景**

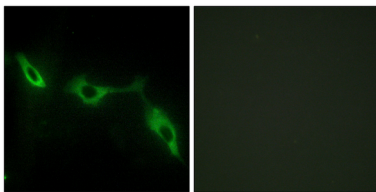
ガレクチンは、細胞間および細胞とマトリックス間の相互作用の調節に関与する  $\beta$ -ガラクトシド結合タンパク質ファミリーです。この遺伝子によってコードされるタンパク質は S 型レクチンです。ホジキン病組織で過剰発現しており、H&RS 細胞と周囲の細胞との

相互作用に関与している可能性があり、ひいては本疾患および / または関連する免疫不全の病因に関与している可能性があります。この遺伝子には、複数の選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが見つっています。 [RefSeq 提供、2008 年 7 月], 代替産物: 追加のアイソフォームが存在するようです, ドメイン: 相同性はあるものの異なる 2 つの糖結合ドメインを含みます。 , 機能: ガラクトシドと結合します。 フォルスマン五糖に対する高い親和性を有します。 胸腺の生物学に関連する胸腺細胞と上皮細胞の相互作用において役割を果たしている可能性があります。 細胞増殖を阻害します。 アイソフォーム Short は好酸球走化性因子として作用する。 HAVCR2/TIM3 のリガンドであり、 T ヘルパー 1 型リンパ球 (Th1) の細胞死を誘導する。 , オンライン情報: ガレクチン 9, 類似性: 2 つのガレクチンドメインを含む。 , 細胞内局在: 非古典的な分泌経路によっても分泌される可能性がある。 , サブユニット: モノマー。 , 組織特異性: 末梢血白血球およびリンパ組織。 ホジキン病組織で過剰発現する。 ,

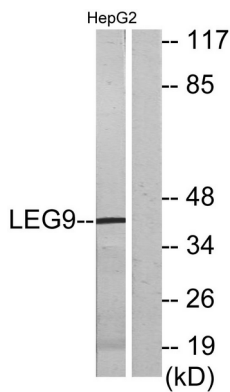
## 研究分野

-

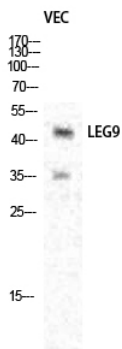
## 画像データ



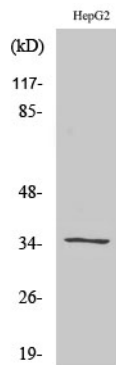
LEG9 抗体を用いた NIH/3T3 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



LEG9 抗体を用いた HepG2 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



1: 1000 希釈のガレクチン 9 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



1: 1000 希釈のガレクチン-9 ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析